　　筑摩書房版『古典Ａ[古文・漢文]　物語･史伝選』（古Ａ312）内容の特色

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 教科書名 | 調 査 の 観 点 | | | |
| （1）内容 | （2）構成･分量 | （3）表記・表現及び使用上の便宜 | （4）その他 |
| 古典Ａ  物語・史伝選 （古Ａ312） | ①古文・漢文教材が扱いやすく配されている。  ②「源氏物語」「大鏡」（古文）・「史記」（漢文）を中心に教材が難易度に配慮して配されている。  ③評論（古文）・文章（漢文）教材も難易度に配慮して配されている。  ④物語・史伝教材は、その全体像が把握できるように編集されている。 | ①「源氏物語」「大鏡」は「古典Ｂ」の同作品の教材と併せて、その全体像が学習できる構成である。  ②さまざまな型の古文評論が収録されている。  ③「史記」は短く扱い易い教材が難易度に配慮して配されている。  ④さまざまな型の漢文の文章が収録されている。 | ①脚注や系図・地図などが掲げられており、学習に配慮されている。  ②手引きや脚問が掲げられており効果的である。  ③絵巻物などの図版が豊富に掲載されており、時代・風俗の学習に有効である。  ④物語・史伝には梗概が付されており、学習に配慮されている。 | ①巻末資料（「源氏物語年立て」など）が充実している。  ②「源氏物語」に関する現代評論が掲載されており、学習に配慮されている。  ③新教材が掲載されていて清新な印象を受けた。  ④最終学年で、学習の総仕上げをするのに適した内容になっている。 |